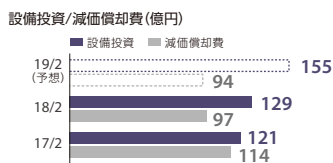
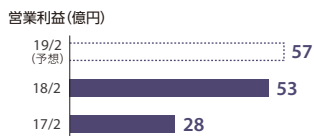
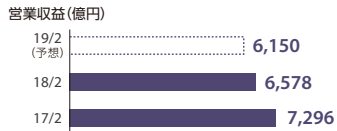


	国内コンビニエンスストア事業	海外コンビニエンスストア事業	スーパーストア事業
主な事業会社	(株)セブン-イレブン・ジャパン SEVEN-ELEVEN HAWAII, INC. セブン-イレブン(中国)投資有限公司 セブン-イレブン北京有限公司 セブン-イレブン成都有限公司 セブン-イレブン天津有限公司 (連結子会社10社、関連会社5社、計15社)	7-Eleven, Inc. SEJ Asset Management & Investment Company (連結子会社72社、関連会社2社、計74社)	(株)イトーヨーカ堂 (株)ヨークベニマル (株)ヨークマート イトーヨーカ堂(中国)投資有限公司 華糖洋華堂商業有限公司 成都伊藤洋華堂有限公司 (連結子会社21社、関連会社5社、計26社)
	営業収益(億円) 19/2 (予想) 9,580 18/2 9,286 17/2 9,013 営業利益(億円) 19/2 (予想) 2,479 18/2 2,452 17/2 2,438 設備投資/減価償却費(億円) 19/2 (予想) 762 18/2 665 17/2 611 1,675 1,403 1,259	営業収益(億円) 18/12 (予想) 26,350 17/12 19,815 16/12 16,585 営業利益(億円) 18/12 (予想) 904 17/12 790 16/12 674 設備投資/減価償却費(億円) 18/12 (予想) 766 17/12 942 16/12 695 4,800 1,472 649	営業収益(億円) 19/2 (予想) 19,470 18/2 19,011 17/2 19,493 営業利益(億円) 19/2 (予想) 290 18/2 212 17/2 202 設備投資/減価償却費(億円) 19/2 (予想) 244 18/2 378 17/2 238 528 378 500
	株式会社セブン-イレブン・ジャパン 代表取締役社長 古屋 一樹	7-Eleven, Inc. 代表取締役社長 ジョセフ・マイケル・デピント	株式会社イトーヨーカ堂 代表取締役社長 三枝 富博 株式会社ヨークベニマル 代表取締役社長 真船 幸夫
事業概況	セブン-イレブン・ジャパンは、2018年2月末時点で国内20,260店舗を展開しており、人々の暮らしを維持するために欠かせない「近くて便利」なお店としてのインフラ機能を果たしています。質の高い商品開発はもちろん、社会環境の変化に伴うお客様ニーズの変化に対応した新しい店内レイアウトの導入や、接客サービスの質を高めるための店内作業効率改善施策の実施など、地域のお客様から愛される店づくりに努めています。	北米の7-Eleven, Inc.は、2017年12月末時点で8,670店舗を展開しており、ファスト・フードやプライベートブランド商品「セブンセレクト」の開発および販売に注力しています。本年1月には米国Sunoco LP社の一部店舗を取得するなど、M&A戦略やドミナント戦略に基づいた出店を推進するとともに、収益性の低い既存店舗や買収店舗の一部を閉店し、収益の拡大を図っています。	国内の総合スーパーであるイトーヨーカ堂は、2018年2月末時点で164店舗を運営しており、テナントミックスによる売場構成の見直しやショッピングセンターへの改装に加え、不採算店の閉店などの構造改革に取り組んでおります。また、南東北を中心に220店のスーパーマーケットを運営するヨークベニマルは、子会社のライフフーズと連携し、生鮮食品とデリカテッセンでの差別化の徹底と地域のニーズに対応した品揃えの強化に取り組んでいます。

百貨店事業

- (株)そごう・西武
(連結子会社5社、関連会社3社、計8社)

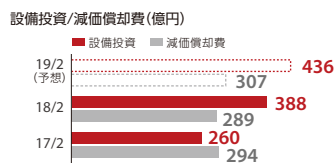
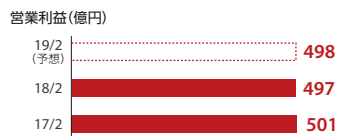


株式会社そごう・西武
代表取締役社長
林 拓二

そごう・西武は、2018年2月末時点で15店舗を運営しております。年々縮小する市場や衣料品需要低迷の影響を受けた利益減少で投資余力が限られる中、基幹店である西武池袋本店を中心とした首都圏4店舗に経営資源を集中的に投下し、成長領域である食品・化粧品・ラグジュアリーに注力して魅力的な店づくりを進めるべく構造改革に取り組んでいます。

金融関連事業

- (株)セブン銀行
- (株)セブン・フィナンシャルサービス
- (株)セブン・カードサービス
- (株)セブンCSカードサービス
(連結子会社9社)

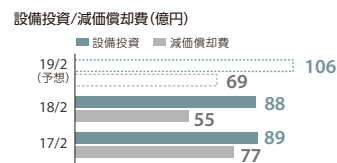
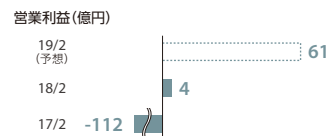
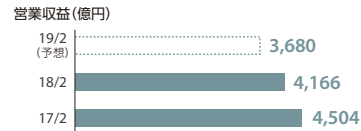


株式会社セブン銀行
代表取締役社長
舟竹 泰昭

セブン銀行は、国内で24,000台以上にもものぼる24時間365日止まらないATMネットワークの運営に加え、ATMによる現金受取サービスや海外送金サービスも幅広く手掛けており、国内約600にもものぼる提携金融機関などとともに「新しい便利さ」を創造しています。また、子会社を通じて、事務受託サービスや海外でのATMサービスの提供も行っています。

専門店事業

- (株)赤ちゃん本舗
- (株)セブン&アイ・フードシステムズ
- (株)ロフト
- (株)ニッセンホールディングス
(連結子会社19社、関連会社5社、計24社)



その他の事業

- (株)セブン&アイ・クリエイ티브リンク
- (株)セブン&アイ・アセットマネジメント
- (株)セブン&アイ・ネットメディア
- (株)セブン&アイ出版
- (株)セブンカルチャーネットワーク
- (株)ハケ岳高原ロッジ
- (株)テルベ ● アイング(株) ● ぴあ(株)
(連結子会社8社、関連会社4社、計12社)

